

アルミガイドパイプ

仕様書



株式会社 **測商技研**

本 社 / 〒951-8133 新潟市中央区川岸町1丁目54番5
TEL 025-211-3313 FAX 025-211-3315

秋 田 支 店 / 〒010-0951 秋田市山王6丁目17-5
TEL 018-864-4220 FAX 018-865-5617

システム事業部 / TEL 025-266-5181 FAX 025-266-5191

URL <http://www.sokusho-giken.co.jp/> E-mail info@sokusho-giken.co.jp

(20090227)

●仕様

◇本体・ソケット

材 質：アルミニウム A6063S-T5 JIS H4100

表面処理：アルマイト加工（H8602 B種）
ブロンズカラー

長 さ：3 m（標準品・ソケット付）
2 m（立ち上がり用）
1 m（立ち上がり用）

外 径：ガイドパイプ [5 0（突起部） ソケット [5 3（突起部）
4 6 4 9

内 径：ガイドパイプ [4 7（突起部）
4 3

有 孔 管：穴径 5 mm
穴数 5 2 （開口率：0 . 2 %）

図 面：別紙

◇キャップ・ボトム

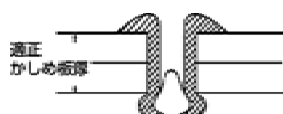
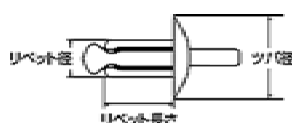
材 質：キャップ胴体 / アルミニウム A6063S-T5
キャップ上部・ボトム / アルミニウム A5056

図 面：別紙

◇リベット(アルミリベットスチールシャフト)

材 質：アルミニウムフランジ スチールシャフト（ロブテックス製 NSA4-2）

品 番	リベット径 (mm)	下穴径 (mm)	リベット長さ (mm)	ツバ径 (mm)	適正かしめ板厚 (mm)
NSA4-2	3.2	3.3 ~ 3.4	6.5	6.4	1.0 ~ 3.2



●仕様 (シール材、その他)**◇標準タイプシール材(①シールテープ+②防食テープ)**

シールテープ

品 名 : シールテープ NO.635 (日東電工製)
材 質 : プチルゴム系
サ イ ズ : 3mm × 20mm × 5m

防食テープ

品 名 : 防食テープ No.51 (日東電工製)
材 質 : 基 材・ポリ塩化ビニルフィルム
粘着剤・ゴム系粘着剤
サ イ ズ : 0.4mm × 50mm × 10m

◇セメダインタイプシール材(セメダイン+自己融着テープ+ビニルテープ)

セメダイン

品 名 : セメダイン 366エクセル (セメダイン製)
容 量 : 180ml

自己融着テープ

品 名 : エフコテープ 2号
自己融着性絶縁テープ (古河電工製)
サ イ ズ : 0.5mm × 20mm × 10m

ビニルテープ

品 名 : ビニルテープ エスロン360 (積水化学工業製)
サ イ ズ : 0.2mm × 50mm × 20m

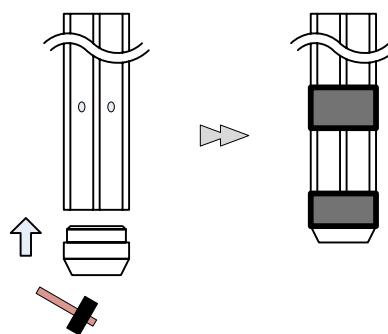
◇フィルタ

品 名 : バイリーンマット FC-55 (日本バイリーン製)
材 質 : PP、レーヨン繊維、他

●接続方法

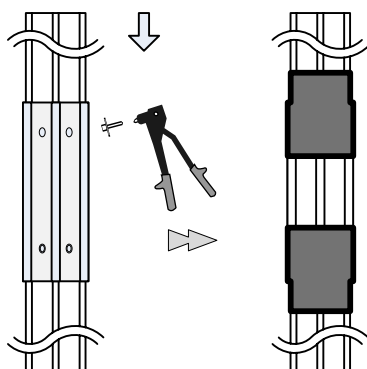
最深部のアルミガイドパイプにボトムを取り付けます。
ボトム取付部分、及びリベット穴をシーリングします。

アルミガイドパイプ(3m)はソケット取付済の部分
が上となります。



注)
本体とソケットの密着性
がたかくなっていますので
接合部に砂などが付
きますと接続しづらくな
ります。

接続部の汚れを取り除
いてから接続を行って
ください。



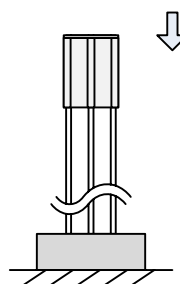
ソケットに次のアルミガイドパイプを差し込み、
リベッターでリベットを対角に留めていきます。

ソケットとアルミガイドパイプの接合部、及びリ
ベット穴まわりをシーリングします。

土砂、グラウト材、地下水等がアルミガイド
パイプ内に流入すると測定不良、パイプ内の
腐食の原因となりますのでシーリングは確実
に行ってください。

上記作業を繰り返し立て込みを行います。

地上部に立ち上がったアルミガイドパイプには
キャップをかぶせ、ゴミや土砂、水が入らない
ように保護してください。



3m管が立ち上がりとなった
場合はソケット取付部分を
カットしてからキャップはめ
てください。

●シーリング方法

◇標準シール材(①テープシーラー+②防食テープ)

テープシーラーを接続部、リベット穴まわりから3~5cm以上巻いてください。
防食テープを先に巻いたテープシーラーがつぶれてなじむように少し強めに1/2掛けにして
巻いてください。

◇セメダインタイプシール材(①セメダイン+②自己融着テープ+③ビニルテープ)

セメダイン製シール材を接続部、リベット穴まわりが埋まるように少し多めに塗りつけます。
自己融着テープを軽く引き伸ばしながら1/2掛けにして巻いていきます。接続部、リベット穴
まわりから3~5cm以上巻いてください。
ビニルテープを先に巻いた自己融着テープを圧迫するように少し強めに1/2掛けにして巻い
てください。